

# 進路だより

山梨県立ろう学校

進路指導部通信

2020年11月13日発行

新型コロナウイルス感染症防止のため、予定した進路見学会やインターンシップ等が中止になりました。コロナ禍の今年、実際に見る・体験する活動は実施できませんでしたが、日々の係活動を充実させたり、総合的な学習（探求）の時間の中で常識やマナーの学習を実施したりと、各学部で工夫を凝らしながら、キャリア学習を実践しています。

特に、今年度4月より、新たに『キャリア・パスポート』の活用が始まり、各学部、学級で取り組んでいます。保護者の皆さんにもご協力をいただくことがあると思いますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 〇キャリア・パスポートとは？

『キャリア・パスポート』とは、「小学校から高等学校を通じて、児童生徒にとっては自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐもの。教師にとっては、その記述をもとに対話的にかかわることによって、児童生徒の成長を促し、系統的な指導に資するもの。」を目的とされ、「児童生徒が、

小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工

<p><b>転校時の作り替え不要</b></p> <p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>	<p>文科省は本年度から小・中学校、高校の学習指導要領で新たに導入した「キャリア・パスポート」の活用に関して、ホームページで一問一答形式の解説を公開した。児童・生徒が転校する場合、転校前の学校のキャリア・パスポートをそのまま活用できることとした。</p>
<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>	<p>大学入試改革の一環として導入を進めようとしている「JAPANESE Portfolio」との関係については、「そもそもこの趣旨・目的が異なる」とし、キャリア・パスポートをそのまま大学入試の際の提出資料とすることは不適切であると示した。また、児童・生徒がキャリア・パスポートに記載してきたことを生かして、大学入試の際の面接や自己PR文作成に臨むことはあり得るとしている。</p>

夫されたポートフォリオのことです。なお、その記述や自己評価の指導にあたっては、教師が対話的に関わり、児童生徒一人一人の目標修正などの改善を支援し、個性を伸ばす指導へとつなげながら、学校、家庭及び地域における学びを自己のキャリア形成に生かそうとする態度を養うよう努めなければならない。」と定義されています。

本校でも、日々の生活や活動、年間や学期、行事の目標づくりや振り返り等での活用が始まっています。保護者の皆様方もお子さんの活動を知っていただき、励ましや称賛の言葉がけをお願いいたします。

**富山県水見市立比美乃江小学校**

**実践マニユアル**

キャリア・パスポートは、児童が自らの学習や生活の見通しを立てるとともに、学びなどを振り返って自身の変容や成長を自己評価し、自己実現につなぐものである。また、教師にとっては、記述を基に対話的に関わることで、児童の成長を促し、系統的な指導に資するものとする。

**キャリア・パスポート「見通し・振り返り」「対話」を重視**

「見通し」は、児童が自らの学習や生活の見通しを立てるとともに、学びなどを振り返って自身の変容や成長を自己評価し、自己実現につなぐものである。また、教師にとっては、記述を基に対話的に関わることで、児童の成長を促し、系統的な指導に資するものとする。



全校朝礼大会。活動の節目には学びを振り返る

は、何か特別なことを成し遂げた時、その達成感や喜びを振り返り、自己評価を行う。これは、児童が自らの学習や生活の見通しを立てるとともに、学びなどを振り返って自身の変容や成長を自己評価し、自己実現につなぐものである。また、教師にとっては、記述を基に対話的に関わることで、児童の成長を促し、系統的な指導に資するものとする。

# 高等部現場実習 3年2組

第Ⅰ期 6月29日～7月10日

## ワークスペースエムⅡ

仕事内容：シール貼り、食品の計量・袋詰め、箱作り など

昨年度に引き続き、実習をさせていただきありがとうございました。今年、将来に向けて進路を決めなければならない時期であり、自分の実力を認められたいという思いで実習に臨みました。

仕事をしている中で、ミスをしてしまった時に、すぐに報告と相談をすることができました。実習の目標の1つは意識しながら実行できたと感じています。また、仕事はよく見て正確に行うことが大切だと学びました。進路決定までに、学校や日常生活で課題解決できるように意識していきたいと思います。

(生徒お礼状より抜粋)



実習がんばろう会の様子



現場実習の様子

## 高等部 進路学習会 10月25日(金)

障がい者就業・生活支援センター コピットの佐藤様を講師にお迎えし「障害者の就労について」をテーマに座談会形式で、高等部の生徒と保護者を対象に実施しました。生徒たちは、事前に先輩たちの就職の仕方から就労について学習し、自分の将来を想像ながら質問を考え、卒業後の就労や支援体制について質問しました。また、保護者からも様々な質問が出されました。卒業後の生活は生徒本人の希望が尊重されること、自分から相談することで支援が始まることなど、多くの大切なことを学びました。今後の学習と生活に活かせる学び多い機会となりました。高等部棟の廊下に、Q&Aの詳しい内容が掲示してあります。ぜひ、ご覧ください。



令和2年度 高等部 進路学習会 No.1  
10/23(金) 於 作業室 講師 コピット 佐藤様  
座談会形式  
障がい者就業・生活支援センター コピットとは？  
・障害のある方、病気の方向での就業支援する。  
・学校、市町村などと連携して支援している。  
・詳しくは配布資料を。  
Q 障害者手帳を持っていないでも支援は受けられるか？  
A 受けられる  
Q 手帳がなく一般就労となる必要はありますか？  
A 目指す企業等に合わせ、おわりと同じように努力が、コピットは手帳が本人に支援し就業をサポートする。  
Q 障害と関係する「オープン」と「クローズ」の2つのタイプがある、障害への配慮は義務ではなく努力義務、完全な配慮を求めると手帳を取らない。  
Q 仕事と選ぶときに何を基準に選ぶのだろうか？  
A 求人票と見ると、様々な労働条件が記載されている。79%の人は「お金(給与)」と答えている人が多かった。

No.2  
Q 最低賃金 838円(山梨)一時給付(近隣都府県均等)が、働かすとは山梨の方の上から、卒業後、就業種別A型の事業所で働くことを希望する。その後「一般就労」に初行時、どんな準備が必要になるか。  
A 福祉事業所の仕事は一般就労への準備となる。何にしろは、その時々変わるが、「報連相」「ルールを守る」とコピットが実現させられる。  
Q 職業訓練所では何が必要ですか？  
A ボランティア、パソコンや面接等と教えてもらえる。全国的には「国(府)」「都道府県」があるが、現状受け入れられるかわからない。探せば見つかる。  
Q 職場での障害のある人と一般の人との間のトラブルとは？  
A 障害の有無に関係なく「お互いの仕事」「物の置き場所(整理)」など様々な確認と念のためによるミスにやめるトラブルが最大で、次の人間関係をつくる。  
Q 就業支援センターの金銭管理とは？  
A お金の使い方のアドバイス

- 1学期に予定していた高等部進路見学会ですが、今年度は見送ることとなりました。毎年、ご参加くださる保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたします。来年度、生徒の実態に合わせた内容を計画していきたいと思っております。
- 1月29日(金)に第2回高等部進路学習会を予定しています。山梨県県民生活センターの方を講師に、「賢い消費者になるために」をテーマに、家計の管理、カードの仕組み、キャッシュレス決済などについて講義をいただきます。